

やがた 議会だより

シリーズ 家族の笑顔

大浦地区在住の山根さん家族。
今年度で閉校となる大浦小学校の前
で、町への提言、思いを伺いました。
(関連記事P24)

No. 163

2019. 5. 1発行
岩手県山田町議会



3月
定例会

観光船「海童丸」設置 — 2P

31年度予算審議

総額130億6827万円を可決 — 5P

町の考えは（10人が一般質問） — 11P

議会基本条例を制定

明るく住みよい町づくりを目指します — 22P

かいどうまる 観光船「海童丸」 の設置を可決



織笠漁港に係留中の観光船「海童丸」

3月 定例会の あらまし

平成31年3月定例会は2月12日から3月8日まで25日間にわたって開かれました。初日には、31年度の町長施政方針演説などが行われました。

また、町長提案の議案34件を審議し、全て原案のとおり可決しました。(2〜4ページ)

31年度の一般会計、特別会計などの予算8件は、予算特別委員会を設置し、3月6日から8日までの3日間にわたって集中審議し、全て原案のとおり可決しました。(5〜10ページ)
一般質問では10人の議員が登壇し、活発な議論が行われました。(11〜21ページ)

定例会の議案審議や一般質問での質疑全文を記録した会議録は、6月下旬ころから、議会ホームページ、図書館で閲覧可能となる予定です。

町 が所有する船舶「海童丸」を観光、教育、レクリエーションなど、本町の活性化に活用することを目的とした「山田町観光船条例」が提案され、全員賛成で可決しました。

■町観光船の概要

▽名称

海童丸(かいどうまる)

▽仕様

軽合金船

船長 10・3メートル

総トン数 3・3トン

定員 42人

▽使用料

10人まで 2万円

11〜40人 2万円に1人につき千円を加算

人につき千円を加算

■質疑応答

問 条例の中で、指定管理者に管理運営を行わせることができるとうたっている。毎年維持費は町が持つのか。それとも

全てを指定管理者に任せるとか。

武藤水産商工課長

基本的には指定管理者にお願いしたいと考えている。大規模な修繕が必要となる場合は、協議の上、決定したい。

問 海童丸のPRをどのようにしていくのか。指定管理者に任せるとか、それとも町も一緒にPRしていくのか。

水産商工課長 町および指定管理者でPRしていきたい。

問 条例の主旨のとおり

に使うのであれば、不定期航路の取得が必要と思うが、いつごろ取得できる予定なのか。

水産商工課長 年内の取得を目指す。

問 条例の施行は4月1日ということですが、不定期航路の取得に

ことしいっぱいかかるということとは、ことしの夏

は利用できないということか。

水産商工課長 急いで申請をするために事前打ち合わせをしているが、ことしの夏は難しいと考えている。

問 オランダ島一周の不定期航路もできず、島への上陸もできないということか。

水産商工課長 まったく使えないわけではないが、航路の取得をするまでは、従来の体験観光推進協議会のものを使いながらと考えている。



三陸鉄道開通

鉄道施設等の 無償譲渡等を可決

3月23日の三陸鉄道リ
アス線開通に伴い、

三陸鉄道株式会社が鉄道
事業の用に供するため、

宮古市境から大槌町境ま
での鉄道施設のうち本線

軌道および本線軌道に係
る土木施設を無償譲渡す

る議案が提案され、全員
賛成で可決しました。

また、三陸鉄道株式会
社に宮古市境から大

槌町境までの本線軌道お
よび本線軌道に係る土木

施設を除いた鉄道施設お
よび土地を無償貸し付け

する議案が提案され、こ
ちらも全員賛成で可決し

ました。

■無償譲渡する鉄道施設

・レール
2万3783・5

・道床
2万3164・5

・メートル
メートル

・まくら木

3万6031本

・車止め 1カ所

・土木設備 1式

■無償貸し付けする鉄道
施設および土地

《鉄道施設》

・乗降場、積み卸し場

・橋梁 376メートル

・トンネル

954メートル

など36種別の鉄道施設

《土地》

・石峠第1地割14番3か

ら船越第1地割17番13

までの鉄道用地等

694筆

(38万5266・48

平方メートル)

《貸付期間》

31年3月23日から

来年3月31日まで

(※貸付期間は特段の事
情がない場合、1年間更
新することとし、その後

も同様となります。)



鉄道施設等の無償譲渡等を可決（写真は新しくなった織笠駅）

農業委員会委員 7人の任命に同意

現

委員の任期が31年3

月31日をもって満了

となることに伴い、新た

に7人の方々を任命する

ことに同意しました。

任期は31年4月1日か

ら3年間です。



佐々木 茂 氏



小林 隆広 氏



佐藤 清悦 氏



芳賀 惣衛 氏



平澤 義浩 氏



中村 あづ子 氏



瀬川 智宏 氏

※この号の金額の記載は、個別の記載がない限り全て1万円以下切り捨てです。

定例会 主な議決議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どの議案も原案のとおり可決しました。

■被災商工業者に仮施設を貸し付け

震災で被災した商工業者等に対し、独立行政法人中小企業基盤整備機構が整備し町へ贈与された仮施設を引き続き無償貸し付けすることとしました。

▽貸し付ける財産および貸し付けの相手方

町内2カ所、5事業者

▽貸付期間

31年4月1日から来年3月31日まで

■町立飯岡コミュニティセンターを追加

長崎地区で建設している飯岡コミュニティセンターを設置するため、山田町コミュニティセンター条例の一部改正を行いました。

■織笠コミュニティ広場を設置

復興交付金効果促進事業により整備されたコミュニティ広場を、織笠コミュニティ広場として設置するための条例を制定しました。

■小中学校空調設備設置の予算を2億3927万円増額

収入見込額、執行予定額を基に予算の調整を行うための30年度一般会計補正予算（第6号）が提案され、小中学校空調設備工事費2億3927万円の増額などを可決しました。なお、予算の総額では20億8691万円減額され、補正後の金額は380億7182万円となりました。

◆当町議会に届いた陳情書

■陳情件名

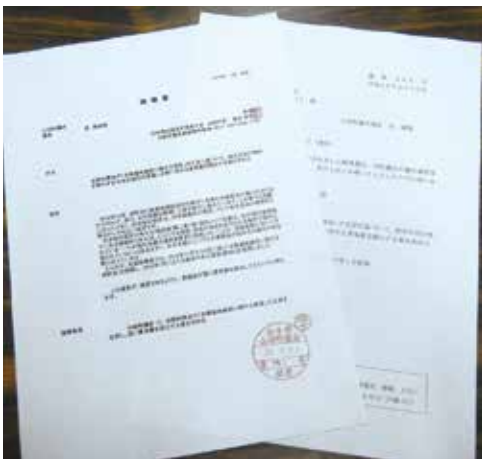
全国知事会の「米軍基地負担に関する提言」の主旨に基づいて、地方自治の根幹を脅かす日米地位協定の見直しを国に求める意見書を提出することを求める

■提出者

日米地位協定を見直す会
共同代表 難波 希美子

■処理結果

議会運営委員会において取り扱いを審議し、陳情書の写しを議員に配布



今回届いた陳情書

※陳情とは…国民の権利として、公の機関に対して要望を述べる行為で、議員の紹介なしで提出されるもの。

第1回臨時会（1月24日）

第1回臨時会は、1月24日に開かれました。

町長提案の条例1件、補正予算1件を審議し、全て原案のとおり可決しました。

陸中山田駅 駅舎の設置を可決

三陸鉄道リアス線の陸中山田駅の駅舎として建設し、鉄道をはじめとする公共交通機関を利用する方の待合所のほか、観光情報および物産情報の発信拠点と位置づけるものです。

■質疑応答

問 近い将来、指定管理者制度を利用して有効活用する考えはないか。

甲斐谷復興企画課長 現時点では指定管理者制度は考えていない。

問 物産情報の発信拠点



完成した駅舎内部

にするところがあるが、町が主体となって情報発信していくのか。

復興企画課長 委託先に観光協会を想定しており、協議をしながら、有効活用、観光宣伝をしていきたい。

問 船越、織笠、豊間根の駅についてはどう考えているのか。

復興企画課長 3駅については、待合所であるので、現時点では条例制定せずに、通常の管理で進めたい。

総額130億
6827万円

新年度一般会計予算

給食センター建設事業

1億4799万円などを可決

31年度予算について、予算特別委員会を設置して3月6日から8日まで審議しました。一般会計では、歳入歳出それぞれ130億6827万9千円となり、前年度当初予算との比較では、147億6759万4千円、率にすると53.1%の減となりました。

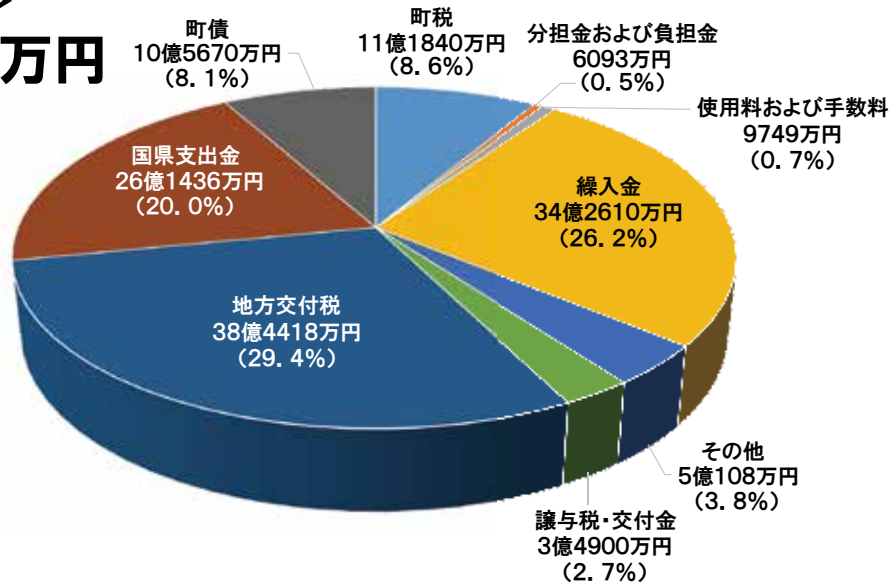
予算特別委員会での集中的な審議の結果、一般会計など全8会計を原案のとおり可決しました。次のページから審議内容についてお知らせします。

一般会計予算

(カッコ内の数字は予算の構成率です。)

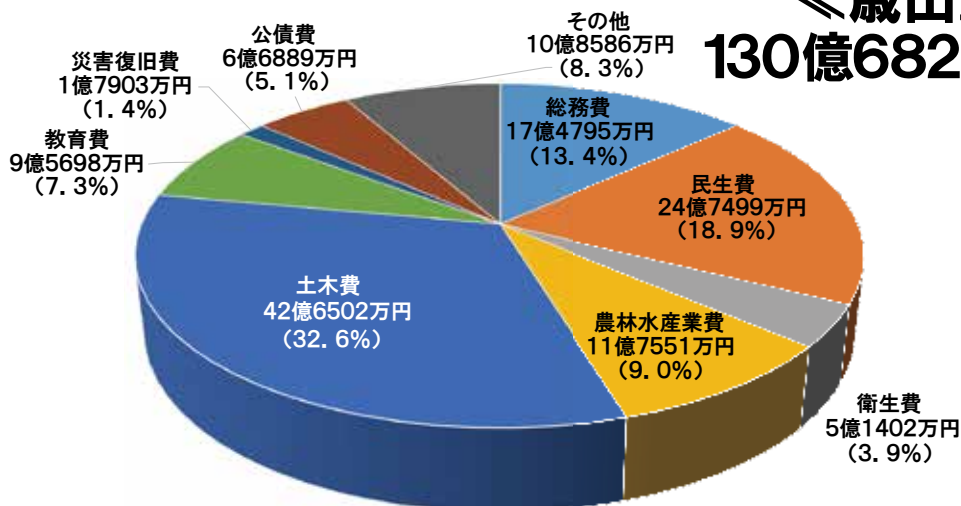
《歳入》

130億6827万円



《歳出》

130億6827万円



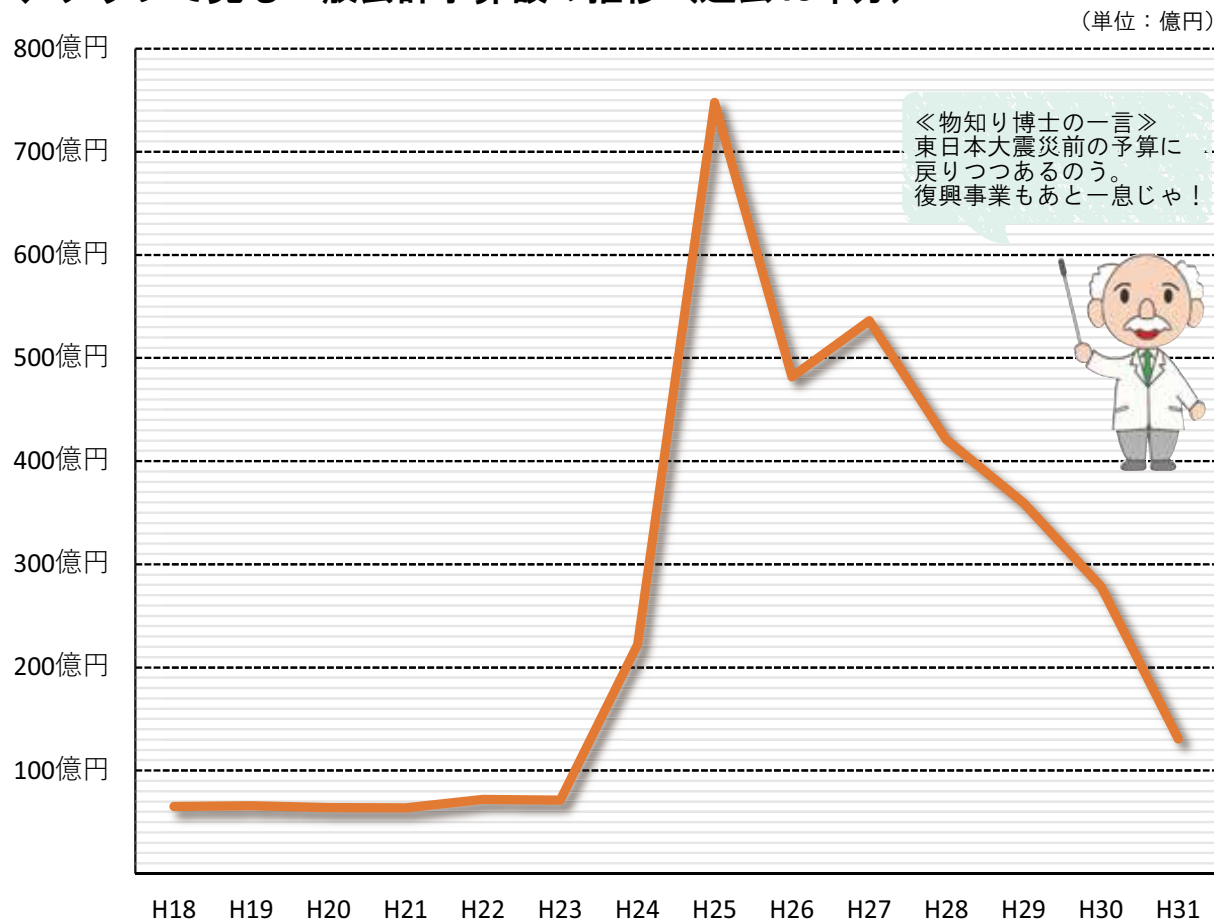
各会計の予算額と増減

会計名		31年度予算額	30年度予算額	増減額	増減率 (%)
一般会計		130億6827万円	278億3587万円	△147億6759万円	△53. 1%
特別会計	国民健康保険	22億5589万円	23億3207万円	△7617万円	△3. 3%
	後期高齢者医療	1億7337万円	1億7042万円	294万円	1. 7%
	介護保険（事業勘定）	18億2958万円	18億3320万円	△362万円	△0. 2%
	介護保険（サービス事業勘定）	213万円	217万円	△3万円	△1. 7%
	漁業集落排水処理事業	1億5421万円	1億5989万円	△567万円	△3. 6%
	公共下水道事業	5億4580万円	4億6058万円	8521万円	18. 5%
水道事業会計	収益的支出	3億8393万円	3億6576万円	1817万円	5. 0%
	資本的支出	7億2096万円	9億4347万円	△2億2250万円	△23. 6%

※1万円未満切り捨て

※表中の額は、端数処理の関係から増減額が合わない場合があります。

◆ グラフで見る一般会計予算額の推移（過去10年分）



※これは当初予算額の比較であり、最終的な予算額ではありません。

H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	H 24	H 25	H 26	H 27	H 28	H 29	H 30	H 31
65.0 億円	65.9 億円	64.1 億円	63.8 億円	71.8 億円	71.3 億円	222.2 億円	747.8 億円	481.9 億円	536.1 億円	420.7 億円	359.5 億円	278.3 億円	130.6 億円

※100万円未満切り捨て

新年度予算の 目玉事業を ピックアップ

新年度に実施を予定している多くの事業から、注目の事業を取り上げてお知らせします。8～9頁では予算委特別委員会の審議内容を掲載しています。

1億
9290万円



新たな観光拠点整備

前県立山田病院を解体し、跡地に新施設を建設するため基本構想・基本計画を策定します。

5000
万円



オランダ島整備

体験観光の拠点として利用すべく、避難路や法面等の改修、平場の造成整備を進めます。

1564
万円



公衆無線LAN環境整備

災害発生時の情報伝達手段確保のため、小中学校体育館などの避難所にWi-Fi環境を整備します。

4162
万円



コンビニ交付システム

マイナンバーカードを利用して全国のコンビニエンスストアで住民票の写しや各種証明書を取得できるサービスです。来年1月の開始を目指します。

※無線LAN…ケーブルがなくてもインターネットに接続できる仕組みのこと。
※Wi-Fi…無線LANの標準規格につけられたブランド名。

三陸鉄道陸中山田駅舎

1年間の管理費用は

問 三陸鉄道リアス線が開通するが、駅舎の管理費用は1年間でどれくらいになるのか。

た上での計画なのか。復興企画課 基本的には365日、長い時間電気もつけているので、結構費用が掛かるのではないかと予測している。赤字については、JRからの支援金を充てることにより20年は負担がないという試算であり、現時点で赤字を穴埋めするという考えは持っていない。

復興企画課 年間1000万円から2000万円を見込んでいます。今後1年間をかけて再来年度以降の見通しを立てていきます。

問 将来的に赤字になれば町の負担が出てくると思うが、それらも踏まえ

た上での計画なのか。復興企画課 基本的には365日、長い時間電気もつけているので、結構費用が掛かるのではないかと予測している。赤字については、JRからの支援金を充てることにより20年は負担がないという試算であり、現時点で赤字を穴埋めするという考えは持っていない。



駅舎管理費用は年間1000~2000万円

復興記録誌

誰が編集するのか

問 復興記録誌は誰が編集するのか。また、この記録誌の中に大雪りばあねつとの件は出てくるのか。

復興企画課 記録誌をつくるに当たり、ライター

が必要となる。印刷会社や専門の方がいるところにお願したいと思っっている。また、りばあねつとの件については、記録誌全体の企画を考える上で検討していきたい。

地域おこし協力隊

どのような事業か

問 地域おこし協力隊に報酬、委託料、補助金がそれぞれ出ているが、どのような事業が図られるのか。

復興企画課 報酬は3人で、1人につき200万円弱となっている。委託料は、隊員募集を専門

業者等に委託する費用である。また隊員に自由な活動をしてもらえるよう補助金として活動費を出すことを考えている。それにより地域協力活動に従事してもらい、定住・定着を図りたい。

津波避難看板等設置

何カ所に設置予定か

問 津波避難看板等設置工事の内容は。

総務課 避難所・避難場所等の表示標識、そこまです誘導する誘導表示標識、3・11で津波浸水した区域における津波高表示、津波到達点等を設置するものである。

問 避難誘導の看板は何カ所に設置予定か。また津波高の表示はどういうところにつけるのか。

総務課 誘導看板は72カ



避難看板等が設置されます

所の設置を検討している。津波高表示は、地元自治会や自主防災組織の方々の意見を聞きながら、現地を確認して進めたい。

公衆無線LAN環境整備工事

場所と災害時以外の活用は

問 公衆無線LAN環境整備工事の場所と災害時以外の活用方法は。

総務課 全ての小中学校の体育館、役場庁舎、支

所、合計14カ所に設置する計画である。平常時には、行政情報、イベント情報等の発信をしたいと考えている。

民間交番 やまだ地域安全センター

施設の維持管理費は

問 民間交番やまだ地域安全センターの維持管理費等は、町が見るといふ話だったと思うがどうか。

町民課 町からは、民間交番の運営主体となる防犯協会に対し、補助金という形で支援していく。



民間交番維持は補助金で

学校閉校記念事業 実行委員会補助金

1校当たりの金額は

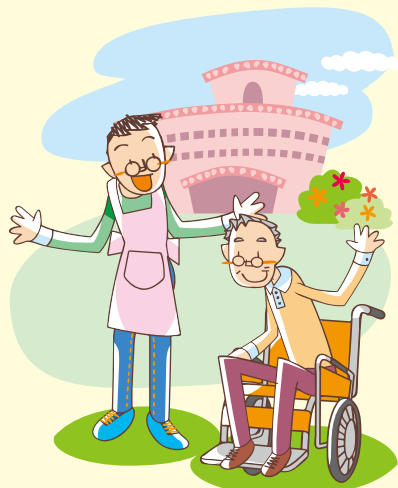
問 学校閉校記念事業実行委員会補助金、400万円とあるが、1校当たりどれくらいのコストか。

学校教育課 それぞれの学校で実行委員会を立ち上げ、閉校に係る準備をしてもらう。運営費については、1校当たり最大50万円の補助を想定しており、8校分で400万円となっている。

介護施設等整備補助 事業の進捗状況は

問 介護施設等整備事業補助金は、新しいグループホームに対してのものとと思うが、事業の進捗状況は。

長寿福祉課 第7期介護保険事業計画で整備を計画しているグループホームに対する補助金である。事業の進捗状況は、11月に指定希望者の公募をし、2月まで選定委員会を開催した。その後、地域包括センター運営協



議会の意見を聞いた上で事業者を決定している。

問 事業者が決定したのはいいことだが、従業員不足が心配である。その辺はきちんと対応しているのか。

長寿福祉課 選定基準に人員の確保方法等もある。その中で人員の確保方法や従業者を離職させないための方策についても提案書に記載してもらい審議した。

学校給食配送業務

31年度から実施するのか

問 学校給食配送業務は31年度から実施するのか。

だと思いが、整備するか。

学校教育課 31年度の三学期、1月から3月の間に5回程度の給食の試行を予定しており、その際の配送業務である。

問 配送業務をするためには受け皿の施設が必要

学校教育課 改修は豊間根小学校のみを予定しており、それ以外の学校の受け入れについては、学校の先生と協力して工夫しながらやっていく。

オリパラ関連イベント

どのようなイベントを予定しているのか

問 オリピック・パラリンピック競技大会関連イベント等運営委託料とあるが、どのようなイベントを予定しているのか。

生涯学習課 30年8月に、復興ありがとうホストタウンに登録された本

町だが、オランダとの交流をするためにイベントを開催している。30年度はオランダとの食の交流をテーマにイベントを開催している。31年度においても内閣府オリパラ推進室と協議をしながら事業を展開していく。

賛成

討論

反対

<一般会計予算>

反対



木村洋子議員

**学校統合は地域
コミュニティに
影響及ぼす**

学校の統合をさらに推し進めようとする町の姿勢が透けて見える。全部の小学校を1つに統合することは、地域のコミュニティにも大きな影響を及ぼす。船越小学校の校舎は復興のシンボルとして4年前に建てられた新しい校舎で船越の子どもたちや住民のものである。子どもたちから大好きな学校を取り上げるべきではない。また、重税に苦しむ子育て世帯への税の負担軽減にも前向きではない。地域で安心して子どもを産み育てる施策になっていないので反対する。

賛成



菊地光明議員

**復興事業の最終
盤に向け、漸進的
な取組みの予算**

31年度の一般会計予算については、予算総額約130億円の事業費で復興事業の最終盤に向けて漸進的な取組みの予算であると確信した。なおかつ学校再編の実施計画など、町長の最重要課題に向けた漸進的な積極的な予算であると確認したので賛成する。

反対



黒沢一成議員

**失敗は失敗で
はつきり分かる
ように**

学校統合に関しては、賛成、反対いろいろな意見があるだろうが、決めたことに従って進めてもらいたい。またNPO問題に関しては、大きな失敗を二度と繰り返さないためにも慰霊碑の震災記録の中に一文を入れてほしかった。役場には手本になってもらい、失敗は失敗ではつきり分かるようにしてもらいたい。予算に対する反対ではないが、全般として執行部に対して批判できるのは一般会計に対する反対であると考えており、それを行って反対する。

賛成



尾形英明議員

**大型予算、頑張っ
て執行を**

東日本大震災から8年たつが、示された予算額は130億円という大型予算である。30年度から53・1%も減だが、まだまだ大きい予算である。頑張って執行してもらいたいので賛成する。

賛成



関 清貴議員

**町民の希望が詰
め込まれた予算**

31年度は復興完遂に向けた大切な年度であり、町民の長年の希望であった給食センターが運営される前年である。その給食センターに関する予算が盛り込まれており大変いい。また学校再編については改修等も予算の中で見ている。これからの山田町を背負って立つ児童生徒のための予算であり非常に喜ばしい。それ以外にも町民の生活に近くてはならない予算が組み込まれている。31年度予算には町民の希望が詰め込まれていると思うので賛成する。

～町政を問う～

一般質問 10人登壇

3月定例会では、2月27日と28日の2日間にわたり、10人の議員が52件の一般質問をし、活発な議論が展開されました。

一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたり、事務の執行状況や将来に対する方針などについて所信を聞き、報告や説明を求め疑問点をたずねることです。議員の質問時間は1人25分以内で、町側の答弁時間は含みません。

紙面の都合上、掲載できなかった一般質問は、6月下旬ころから議会ホームページ、図書館で閲覧可能となる予定です。

質問議員 (質問順)	質問事項	掲載 ページ	
尾形 英明	○下水道事業の公営企業会計への移行について ○橋梁長寿命化修繕計画の補修工事について ○歩道工事について	12	
吉川 淑子	○リアス線の運行について ○山田町町営住宅管理センターについて ○民間交番やまだ地域安全センターについて ○学校給食センターについて ○豊間根地区の排水路整備について	13	
坂本 正	○指定管理者について ○NPO法人大雪りばあねっとについて ○鯨と海の科学館について ○山田プライドについて	14	
関 清貴	○三陸鉄道について ○旧県立山田病院の跡地利用について ○水産業について	○防犯灯について ○観光について ○教育環境について	15
阿部 幸一	○小中学校のいじめについて ○児童虐待について ○災害公営住宅について ○特産品開発について	○町の財政等について ○海洋センター体育館について ○集会所の舗装について ○少子高齢化対策について	16
佐藤 克典	○交通網の整備について ○新たな観光拠点施設について ○移住定住支援について ○閉校後の学校施設の活用計画について	17	
田老 賢也	○今後の観光振興について ○駅前駐車場について	○学校統合までの事前準備について ○移住コーディネーター業務について	18
木村 洋子	○学校の統合について ○学校給食について ○避難所について	○災害公営住宅の集会所について ○国保税均等割の減免について	19
黒沢 一成	○りばあねっと問題の総括について ○いじめに関して	○公共交通について ○地域おこし協力隊について	20
菊地 光明	○歩道整備について ○町道認定について ○山田北インターについて ○町道整備について ○県道について	○移住定住支援について ○水産業の振興について ○観光の振興について ○学校教育について	21

下水道事業

公営企業会計移行早急では

国の通達があり
考えなければならない



尾形 英明 議員
(新 生 会)

問 下水道事業の公営企業会計への移行は工事も普及率もまだまだであると思うし、漁業集落排水処理事業は別の事業体で整備した施設と思う。企業会計に移管すると今後の補助金等に影響が出ないか。

佐藤町長 公共下水道事業および漁業集落排水処理事業に係る公営企業会計の導入については、全国的に公営事業を取り巻く経営環境が急速に厳しさを増していることから、経営基盤の強化を図ることを目的に総務省から指導があった。補助金等にはしばらくは影響ない。

歩道整備
設置目的を考えた整備を

地元要望の金塚まで整備する

問 豊間根地区と荒川地区を結ぶ町道白山・船石線の歩道工事は、圃場整備事業の創設換地部分だけできなく、歩道の設置目的を考えた整備を望む。

町長 地元から要望のあった三陸沿岸道路山田・宮古道路ボックス付近から金塚までの区間を整備区間としている。金塚から先は工法的に困難なため、今回の整備区域には入れていない。



歩道の設置目的を考え、船石地区までの整備を

きょうりょう
橋梁補修工事の内容と場所は

橋桁、橋台補修など6カ所

問 橋梁長寿命化修繕計画(※1)の補修工事場所以と補修内容は、カ所である。補修内容は、橋桁や橋台などのコンクリート断面修復、橋台の洗堀対策によるコンクリート打設、防護柵の取り換えや舗装の打ち替え等である。

町長 補修場所は織笠地区の第一落合橋と観音橋、第二新田橋、第三新田橋、豊間根地区の神明橋、シッピーウス橋の6カ所である。

(※1)
橋梁長寿命化修繕計画

定期点検により橋梁の状態を把握し、予防的な対策および架け替えを計画的に進め、重要な道路ネットワークの安全性・信頼性を確保するために策定される計画です。橋梁の点検・補修・架け替えの計画がまとめられています。

学校給食センター

炊き出しの対応は

災害時にも対応する

問 学校給食センターは
来年4月の供用開始に向
けた準備を進めていくと
あるが、センター周辺に
は山田中学校、山田病
院、山田消防署、山田交
番と緊急災害時に拠点と
なる施設が配置されてい
る。本センターが緊急時
において大量の炊き出し
に対応できる機能を合わ
せ持つ施設にできないか
伺う。

佐々木教育長 学校給食
センターは児童生徒に対
して安全安心な給食の提
供を最優先に計画してい
る。今回新たに、災害時
に対応できる国の補助が
認められたことから、移
動式の煮炊き釜を2基配
置し、緊急時に対応して
いく。

豊間根地区の排水路整備は

堂ヶ鼻地区の工事に着手

問 31年度は堂ヶ鼻地区
の工事に着手とあるが、
堂ヶ鼻のどの辺まで工事
するのか整備計画を詳し

佐藤町長 工事は国道45
号の横断排水路と豊間根
川の河川内排水路を整備
くせ。



吉川 淑子 議員
(新 生 会)



来年4月の供用開始に向け工事が進む給食センター

する計画。国道横断につ
いては、町道堂ヶ鼻2号
線交差点から豊間根川ま
での区間約25メートル
を、排水路流末となる豊
間根川については、国道
横断から河川本流に合流

するまでの区間約35メー
トルを整備する予定であ
る。なお、入札不調や不
測の事態など、事業進捗
への影響が懸念される要
因もあるが、計画的な整
備に努めていく。

民間交番の運営支援は

連携構築に向けた支援進める

問 町中心市街地に開所
された「民間交番やまだ
地域安全センター」は、
地域安全の窓口として、
子どもから高齢者まで気
軽に相談できる場にして
もらいたい。運営支援の
具体的な内容を伺う。

町長 当該施設は、防犯
パトロールや子どもの見
守り活動、交通安全指導
などの地域安全活動を行
う拠点として設置するも
ので、地域安全の窓口と
して住民から親しまれる
施設とすることが必要で

あると考えている。運営
支援の具体的な内容は、
現時点で施設の管理・運
営は町防犯協会が担うこ
とで進めているが、将来
的には、各種団体等と連
携した運営ができれば充
実した活動の展開が可能
となるので、構築に向け
た支援を進めていきたい
と考えている。また、施
設の運営に支障を来すこ
とがないよう、維持・管
理費用についても支援し
ていく。

NPO裁判の今後は

控訴はしない



議員 坂本 正
(新 生 会)

問 事業費を業務上横領した罪に問われたNPO法人代表理事岡田栄悟の裁判の今後についての考えは。

佐藤町長 NPO法人大雪りばあねつとについて、25年5月22日付で盛岡地方裁判所に対し、訴えの提起をした損害賠償請求事件は、31年2月22日に第1審の判決が言い渡された。判決の内容は、町の主張を全て認めるものではなかったが、損害賠償額の実質上の返還が見込めないこと、また、これ以上の裁判の長期化を回避するため、控訴はしないこととした。仮に、相手方が控訴した場合には、引き続き町の弁護士とともに対応していきたいと考える。



周辺整備が必要な船越公園

鯨と海の科学館周辺の開発は

施設の充実について検討する

問 鯨と海の科学館が再開館してから時間がたつが、周辺の姿が見えてこない。東屋などを建設して一体的な観光の推進を図るべきと考えるが。

町長 鯨と海の科学館周辺は、船越公園、浦の浜海水浴場、カキ小屋などの施設を一体的に活用することで、魅力的な観光レクリエーション拠点と

し、観光客の誘致を図っていきたいと考えている。公園内の施設について、現在、東屋2棟、公衆トイレ1棟および各種施設を整備しているが、住民や観光客の皆さまに気持ちよく利用してもらえるよう施設の適切な管理を行うとともに、東屋の建設など施設の充実についても検討を進める。

鯨と海の科学館指定管理は

指定管理を進める

問 鯨と海の科学館については、現在観光協会に委託して事業を進めているが、震災前の計画どおり観光協会に指定管理すべきと考えるが。

佐々木教育長 鯨と海の科学館については、再開館して以降の入館者数、収支など運営状況の推移を見ているところであり、指定管理の実施に向け進めていく。



指定管理が望まれる鯨と海の科学館

その他の質問

◆山田プライドの現状は

三鉄マイレール意識醸成を

山田高校の存続を

住民との対話で

支援に取り組み



マイレール意識の醸成で利用促進が期待される三陸鉄道

環境を望むが、対応を考
えているか。

教育長 子ども同士の交
流や教員研修等を行い安
心に生活できる環境づく
りに努める。

問 新たな学校をいつ利
用するのか児童、父兄に
とって不安なところであ
る。これからの新小学校
建設のロードマップは。
箱山教育次長 学校をど
こに建てるか決まったと
きに示せるかと思う。

問 山田高校の定員確保
が来年度も大変のよう
であるが、町でも高校存続
を町民一丸となって考え
る時期では。

佐々木教育長 魅力ある
学校づくりを推進するた
めの支援をしており、今
後も存続に向け取り組ん
でいく。

問 小中学校再編により
維持経費等が軽減される
と思うが、学校図書に予
算を回して心豊かな教育
に力を注いで。

教育長 各学校で図書の
充実が図られるように努
める。
問 再編によるいじめ、
不登校がないような教育

旧山田病院跡地の利用は

公共施設等総合管理計画推進委員会で検討

問 町内の駅を生かした
イベントは。
町長 山田駅はオランダ
を切り口としたイベン
トが開催できるものと考
えている。

問 町内保育園等の利用
を積極的に促すべき。補
助制度はあるか。
町長 三陸鉄道強化促進
協議会の補助があり、そ
の活用を周知する。

問 なぜ、被災に遭った
7分団屯所だけが災害復
旧で整備されなかったの
か。また、旧山田病院は
中心地であり適地である
と考えるが。

町長 補修し、使用でき
る判断で整備しなかつ
た。新築については推進
委員会を検討する。

問 震災の記憶を後世に
伝える伝承施設の用地と
して考えられないか。
町長 推進委員会で検討
する。

その他の質問

- ◆ 殺付きカキのブランド再生により地域活性化を
- ◆ 防犯灯で安全・安心な地域づくりを
- ◆ 観光振興に力を注ぎ産業の活性化を

復興企画課長 町では、
予定地等については推進
委員会段階を踏み検討
し、33年度までに建てる
ことができるように進め
るようになる。

問 住民に笑顔と明るさ
を取り戻してくれた郷土
芸能団体の保管施設の用
地としては。
町長 考えはない。

町長 考えはない。

議員 清貴 関
(政和会)



子どもが迷惑している事例は 情報の把握に努めている



阿部 幸一 議員
(新 生 会)

問 千葉県野田市の市立小学校に通う児童が死亡した事件で、市教育委員会は児童相談所に相談せず、本人がSOSを発したアンケートのコピーを父親に渡していた。威圧的な態度に恐怖を感じ、追い込まれるあまり、子どもを守るという使命とかけ離れた判断に教育現場で問題を抱え込むことの危うさがあらわになった。精神的に追い詰められた残念な出来事である。町の教育委員会の見解はどうか。また、夫婦間でトラブルのある家庭で子どもが迷惑している事例があるか。ある程度調べることも必要と思うがどうか。

佐々木教育長 命は何にも代えがたい大切なもの

であり、今回の事件は、決してあってはならないことであると強く感じている。家庭内でのトラブルを抱えている子どもについても、学校、健康子ども課や児童相談所と情報を共有している。町や学校で実施しているアンケート等を活用しながら情報の把握に努めている。

特産品開発の研究は

業者と連携し取り組む

問 岩手経済研究所は、県内みそ、しょうゆ製造業の成長に関する特別調査を行った。全国でも大豆関連商品の購入額が多い本県だが、県内業者の出荷は多いほうではない。需要がある地元市場はさらに開拓の余地があり、志向に合わせた商品展開で一層の成長が期待できると指摘している。水産商工課、農林課など

で民間の業者の方々と交流をして、町の特産品開発などの研究をさせてはどうか。

佐藤町長 本町の特色を生かした特産品づくりは必要であると考えており、今後とも各種制度を最大限有効に活用し、生産者、加工業者および販売業者等と連携を取りながら、特産品の開発支援に取り組んでいく。

30年度の公営住宅管理費は

2300万円の見込み

問 災害公営住宅に何%くらい入居しているか。また、30年度の公営住宅

の管理費はどのくらいか。

町長 1月31日現在の入

居率について、県営が86・1%、町営が91・4%となっている。また、30年度の公営住宅の管理費は、2300万円を見込んでいます。



入居率90.5%の船越災害公営住宅

町道織笠・外山線 拡幅・改良工事は

2020年度に実施する計画

問 交通網の整備について伺う。

三陸沿岸道路山田北インターの「フルインター」の実現について、30年第1回定例会では宮古市復興道路推進室と連携を図りながら、岩手県三陸沿岸道路整備促進期成同盟会などとともに実現に向け強く要望していくとのことであったが、この1年間どのような要望活動を行ってきたのか。

良は、31年度に調査・設計を進めるとのことだが、拡幅・改良工事については2020年度に実施をするのか。

私は、31年度に調査・設計を進めるとのことだが、拡幅・改良工事については2020年度に実施をするのか。

31年度から私道等整備補助金の補助率を10分の5から10分の7に引き上げる予定だが、補助額の上限は設けるのか。

佐藤町長 三陸沿岸道路山田北インターの「フルインター」については、三陸国道事務所および宮古市とフル化に向け、今後の進め方や方向性について伺う。

町道織笠・外山線礼堂地区の道路幅拡幅・改良工事については、2020年度に工事着手する計画である。

私道等整備補助額の上限は1件当たり150万円としている。

閉校後の学校施設の活用は

推進委員会で検討する

問 小中学校の再編については、中学校1校、小学校3校という方針が示されたが、閉校後の校

舎、体育館の活用計画について伺う。また、合意が得られた地区には準備委員会を設置し、新学校

新たな観光拠点

新施設建設の財源は

過疎債において財源を確保

問 新たな観光拠点については、前県立山田病院跡地を整備し、新施設建設に向けた取り組みを本格化することである。

の補助金導入予定はないが、条件に合う補助金がある場合は活用したい。

新施設は相応の建設費用が見込まれ、何らかの助成事業が必要と思われるが、どのような補助メニューの導入を想定しているのか。

町長 新たな観光拠点整備事業は多額の建設費用が必要になると考えており、過疎債の借り入れにより必要な財源を確保する考えである。現時点で

閉校に向け準備を進めるとのことだが、準備委員会はどのような人たちを想定しているのか。

佐々木教育長 閉校後の校舎、体育館の活用計画については、今後設置予定の山田町公共施設等総合管理計画推進委員会において検討していく。準備委員会は校長、副校長、PTA等を想定して教育委員会が事務局となり進めていく。



議員 佐藤克典
(政和会)



跡地が新たな観光拠点施設として整備される
前山田病院付近

学校統合

不安取り除くため準備重要



田老賢也議員
(政和会)

地域の意見も収集し進める

問 学校統合の形態が正式発表された。教育環境の変化や今後の町財政を考慮すると、改めて私はこの再編に賛成である。一方で再編に伴うさまざまな変化に対して、不安を感じている人が多いのも事実である。不安カバりのためには統合までの事前準備が重要だが、どのようなメンバーで進めていくのか。

佐々木教育長 準備委員会のメンバーは各校の校長・副校長とPTA等を想定している。

問 PTAからの参加は何人程度を想定しているか。

箱山教育次長 1〜2人

程度と考えている。必ずしもPTA会長に限定せず、保護者から意見を言いやすくなるようにする。

問 いろいろな方の意見を聞くことが重要。特に、人数が増えることによるいじめ問題や通学用スクールバスについては多くの方が心配している。これらについては幅広い意見を聞き対応しなければ、後に不満が残る。特に重視して取り組むべき。

教育次長 準備委員会は限られた人数だが、他の意見を聞かないということではない。現在、全小中学校に学校運営協議会を立ち上げており、ここで地域の意見も含めさまざまな意見収集を行っている。また学校評議員制度も残っており、これも活用し広く意見を集めていく。

問 そのように進めてもらいたい。また再編の経緯や理由等の周知は、今

後も継続すべき。再編について、「地域ごとの順次統合で良かったのでは」、「新校舎完成後の統合で良かったのでは」、「統合は不要なのは」といった意見がまだ聞こえてくる。学校再編は各地域にとつて重要問題であり、統合の理由等をしっかりと理解してもらわなければ後々しこりが残る。説明会に出席していない人たちにも十分に経緯が伝わらうよう今後も努めてほしい。

教育次長 広報やまだ3月1日号でも詳しく紹介するためページを取った。情報発信には今後もしっかり努めていく。また準備委員会で今後決まったことも、広報をはじめ他の方法でもしっかりと告知していく。

駅前駐車場

三鉄開通後の混雑対策は

注意喚起と周知に努める

問 駅前駐車場は現在は無料で誰でも利用可能である。利便性は高いが、それゆえに夜間を通して駐車している状況が散見される。三鉄が開通することで混雑に拍車がかかることが想定されるが、町としての対応は。

佐藤町長 夜間駐車場の報告は受けており、注意喚起や適切な利用方法の周知に努める。

問 周辺の公共施設や商店街の利用者が駐車場を使えないことがないよう対応してほしい。

甲斐谷副町長 開通後も状況を見て検討を重ねていく。注意書き看板の位置や内容についても調査させる。



周辺施設・店舗利用者に配慮し使用しましょう

学校給食

低農薬米を利用すべきでは

災害公営住宅のコミュニティ
長林の団地に集会所を

保護者の負担考え慎重に検討

新たな設置は考えていない

問 近年は全国的に「食

佐々木教育長 米を含め

の安全」に対する意識が

た食材の選定は、学校給

向上している。学校給食

食センター運営等検討委

に対して保護者からは

員会の意見を踏まえなが

安全安心なものを食べさ

ら、安全・安心な給食の

せたいという願いが強い

提供を第一に考え、保護

と感ずる。宮古市では、

者の給食費の負担が増え

学校給食に低農薬の米を

ないよう慎重に検討して

利用している。本町の場

合はどのようになるの

か。地産地消を推し進め

ながら主食の米は低農薬

のもの食べさせてほし

いと思うがどうか。

いく。

国保税軽減策

子どもの均等割免除は

現時点で対応できない

問 子育て世帯への経済

的支援として、宮古市は

国保税の子どもの均等割

免除に踏み切った。均等

割は子どもが多いほど負

担が大きく、生まれたば

かりの赤ちゃんにもかか

る税金であり、子育て世

帯を応援しているとは言

えない。本町も子どもの

均等割の免除に踏み切る

べきでは。

佐藤町長 本町の国保事

業は29年度の税率改定に

より、東日本大震災で著

しく悪化した財政状況が

町長 18歳以下の人口2

040人のうち、対象者

が23%ほどで公平性を保

てない。

問 国保は協会けんぽと

比べ保険料が2倍近い。

2人親でも生活が厳しい

実態も報告されているこ

とから、子育て世帯の負

担軽減を図るべき。

その他の質問

- ◆ 学習環境は学校間に差をつけた対応をめぐるべき
- ◆ 避難所の環境改善さらに推し進めるべき



木村洋子議員
(日本共産党)



集会所が設置されていない長林の災害公営住宅

問 災害公営住宅には、

コミュニティの維持や孤

立防止のため集会所がぜ

いが必要と感ずる。町

内の災害公営住宅は高齢

化率が高い傾向にあり、

一人暮らしの高齢者も多

いが、長林の災害公営住

宅には集会所が設置され

ていない。住民からも強

い要望があるように天候

が悪くても利用しやすい

集会所を敷地内に設置す

べきではないか。

りばあねっと問題 町に戻る金額は

実質数百万円では



黒沢一成議員
(無所属)

問 緊急雇用事業で認められず、町からの持ち出しとなった費用と裁判費用の合計はいくらになったか。

佐藤町長 緊急雇用事業で認められなかった補助金の額は6億8262万円。裁判費用はこれまで2943万円で合計7億1205万円となる。

問 裁判の結果、戻ってくる金額は。

倉本総務課主幹 裁判では5680万円が管財人と両方に認められたので実質その半分だが、岡田氏の支払い能力次第なので難しい。タレスシステムの債権3300万円も

認められたが、債権者集会等で按分がされるので町分は数百万円と思われる。この額が戻ってくる金額となる。

問 肝に銘じるため、りばあねっと問題を、あえて見るところに残すべきでは。

町長 忘れてはいけな事件だと受け止めており、何らかの形で記録を残すことを検討している。



慰霊碑の向こうには、緊急雇用事業で認められなかった入浴施設がありました

その他の質問

- ◆ いじめは自分自身への不平不満を他者へぶつけているので恥ずかしいこと
- ◆ 地域おこし協力隊に期待することは

環状バスの運行はいつから

2020年度から 2021年度に

問 検討中の環状バスとその支線の運行はいつからか。

町長 計画策定中の循環バスと支線交通は、2020年度から2021年度にかけて運行を開始できる見込み。なお、支線をはじめ新たな路線は、地域公共交通会議における協議および合意のほか、運行事業者による国土交通省への許可申請が必要となる。

問 町で環状バスを行う場合には、許可申請が必要になると思うが、県北バスに対しては認可や審査の関係で思ったとおりにはならないというイメージがある。町でバスの運行を考えた場合、県北バスと同じように面倒なのか。それとも多少は通るところや止まるところ、あるいは時間帯等の融通が利くものなのか。

甲斐谷復興企画課長 基本的にバス事業者に2021年度以降、どのような運行をしてもいいかが課題である。地域公共交通網形成計画では8の字運行が望ましい。これを県北バスに了解してもらい、認可を得るといのが一つの山である。県北バスは民間事業者なので赤字路線は走らせない。今、赤字と思われる路線と豊間根地区の空白地、これを町でやらざるを得ないというのが現時点での考え方である。県内ではコミュニティバスを行っている市町村が結構ある。停留所については、手を上げて止まってもらうとか、さまざまな交通機関を検討している。町民の便利を良くするように考えてゆく。長く続けることが肝要なので、事業者には事業者で頑張ってもらって、足りないところを町で補う。

大沢地区

国道45号歩道整備は

31年度完了目標

問 大沢地区の国道45号の歩道整備について、質問以来3年、ようやく工事が始まったが、工事の最終地点と完了年度は。

佐藤町長 大沢地区の国道45号の歩道整備事業は、町道大沢本通線との交差点から宮古方面へ向かう延長約800メートルまでの整備区間であり、最終地点は直線から右カーブに変わる箇所となっている。完了は31年度内を目標としている。

問 社会資本の整備は。中屋上下水道課長 歩道が新設される区域の法面

に水道管と下水管渠が布設されているので、布設替えやかさ上げ等について三陸国道事務所と協議しながら、工期内に完了するよう対応する。



工事が進む大沢地区の国道45号

山の内地区町道かさ上げは

2020年度実施予定

問 復興工事について県事業と関係する箇所は、岩手県と協議しながら進めていると思う。山の内地区の船揚げ場工事完成から数年たつが、背後地である町道のかさ上げ工事が進まない。何か問題があるのか。

町長 山の内地区の船揚げ場背後地の町道かさ上げ



早急なかさ上げが必要な町道山の内港線

げ工事について県では、防潮堤工事により、背後地の町道山の内港線および

び山の内・前須賀線の町道付け替え整備を2020年度に行う計画となっており、町でも船揚げ場に接する町道部のかさ上げを行う方針で県と調整を進めている。

重茂半島線の全線開通は

31年度中の開通

問 重茂半島線の大沢・浜川目工区の一部供用開始について、トンネルから大沢小学校までが31年度開通見込みのようだが、この区間の全線開通予定はいつか。また、遅れた原因は何か。

町長 主要地方道重茂半島線の全線開通の時期に

ついては、31年度第3四半期と聞いている。遅れの原因は、大沢第1団地裏の法面に状況が認められたため、その対策工事に多くの時間を要したことや舗装工事の入札不調などにより、工程に影響が生じたもので、今後は全線開通に向け、残工事となる大沢トンネル前後の舗装工事と国道45号の右折レーンの設置工事を進めるとのことである。

その他の質問

- ◆ 山田北インターフル化の共通認識は
- ◆ 殻付きカキのブランド化の進捗は
- ◆ アフビ、ナマコの放流効果の検証結果は
- ◆ 町道認定の各種条件は

菊地光明 議員
(新 生 会)



議会活動レポート

産業建設民生 常任委員会

- ・水産業の振興
- ・道の駅
について調査



昨年の視察研修の様子
(コンブ加工施設、
北海道福島町)

産業建設民生常任委員会では、3月8日に閉会中の継続調査申出書を議長に提出し、「水産業の振興」「道の駅」の2つのテーマについて調査することとしました。

総務教育 常任委員会

- ・学校教育環境
- ・学校給食
- ・公共交通
について調査



昨年の視察研修の様子
(総合文化施設かなで〜る、
北海道北斗市)

総務教育常任委員会では、3月8日に閉会中の継続調査申出書を議長に提出し、「学校教育環境」「学校給食」「公共交通」の3つのテーマについて調査することとしました。

～明るく
住みよい
町づくりを
目指して～

議会基本条例 を制定

山田町議会では、3月定例会において「山田町議会基本条例」を制定しました。

議会および議員の使命を果たすため、議会基本条例を制定し、活動の指針とします。

町民の声を町政に反映させる議会、町民に開かれた議会、町民に近で信頼される議会、公正で民主的な議会として、町民全体の福祉向上と町の発展に尽くし、明るく住みよい町づくりを目指します。

総務教育 常任委員会

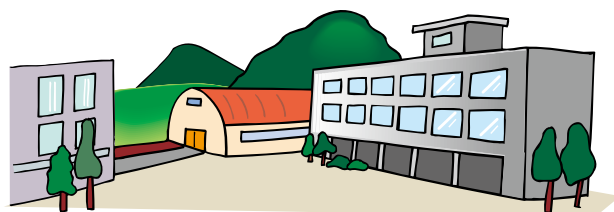
小中一貫教育の 取り組み等を視察 予定

- ・大槌町
 - ・小中一貫教育の取り組みについて
 - ・学校給食について
 - ・陸前高田市
 - ・地域公共交通について
- 3**月8日に提出した閉会中の継続調査をもとに、総務教育常任委員会では視察を行うこととしました。

日程

5月8日(水)

視察先、内容



議会活動レポート



昆議長から伝達を受ける黒沢議員



昆議長から伝達を受ける山崎議員

この度、本町議会から2人の議員が表彰を受けました。
黒沢一成議員は町村議会議員として15年以上在職し、地域の振興発展に

寄与されたことにより、全国町村議会議長会から表彰を受けました。
山崎泰昌議員は町村議会議員として11年以上在職し、地方自治の振興発

展に寄与されたことにより、岩手県町村議会議長会から表彰を受けました。

2人の議員が自治功労表彰 全国町村議会議長会表彰 岩手県町村議会議長会表彰

議会を傍聴しませんか

次の定例会は**6月11日（火）**から**6月14日（金）**に開催される予定です。お気軽にお越しください。

山田町議会の定例会は、3月、6月、9月、12月の年間4回、役場5階の議場で開催されています。

一般質問や議案審議などを通じて、町の課題や将来の方向が見えてきます。議会を傍聴してみませんか。

傍聴の手続きは、傍聴申出書に住所、氏名を記入するだけの簡単なものです。

詳しい議事日程等については、町ホームページで確認できます。また、定例会の直前には議員自らが町なかにポスターを掲示しているので、そちらもごらんください。

不明な点については、議会事務局（電話0193-82-3111 内線511）へお問い合わせください。



皆さんの傍聴をお待ちしています



定例会のポスターです（※第1回定例会）

みんなの「声」

Vol.8



子育て世帯に優しい町に！

—どのようになつてほしいですか—

子育て世帯に優しい町になってほしい。また、若い人の出会いの場があまりないので、そのような機会・場所が増えるといいと思う。

—町に期待することは何ですか—

起業等にチャレンジする人が取り組みやすいように

町民の皆さまからの町への提言、思いなどを紹介します。表紙（1ページ）に登場いただいた家族にお話を聞きました。

大浦地区在住の山根さん家族

- 左から 瑛龍（えいた）くん（9歳・次男）
- 愛美（あみ）さん
- 優莉（ゆり）ちゃん（4歳・三女）
- 嘉春（よしはる）さん
- 颯龍（そうた）くん（13歳・長男）
- 優希帆（ゆきほ）ちゃん（11歳・長女）
- 優衣（ゆい）ちゃん（6歳・次女）

うに、場所の提供などのサポートをしてほしい。若い人の挑戦を後押しする環境をつくってほしい。

写真は今年度で閉校となる大浦小学校で撮影されたものです。来年度から子どもたちは統合された中学校、小学校に通うことになりました。たくさん友達をつくってね！

これであなたも議会博士！？

ギカイ no 豆知識

第6回

今回のお題 反問権



ヤマダ君、今日は「反問権」について勉強するぞ！
山田町議会では4月1日から本会議や委員会でも反問権を行使できることとなったんじゃよ！

ハンモンケン？
反問権を使うとどんなことができるの？

実はな、本会議や委員会でも町長等が議員に対して、質問の趣旨や根拠を逆質問することはできないんじゃ！
しかし、反問権を使うと、議員の質問に対して、逆質問ができるようになるんじゃ！
ただし、山田町議会では、反問権を使うのは論点整理のためであつて、反論するためではないことも覚えておかなければならんぞ！

なるほど、そうなんだ！
議論に深みが出そうだね！
でも、使い方を間違わないようにしっかりと勉強しなきゃないね！



あともがき

▼4月1日、新元号が発表され、5月1日から「令和」元年が始まります。平成を振り返ると、科学の進歩が目覚ましい時代でした。今や当たり前になってきている携帯電話やスマートフォン、パソコン等々、昭和の時代に誰がここまで進歩すると予想できたでしょうか。また自然災害の多い時代でもありました。5年の北海道南西沖地震、7年の阪神・淡路大震災、23年3月11日の未曾有の大災害、東日本大震災等、歴史的な自然災害が相次いだ時代でした。▼ここに改めて犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに被害に遭われた皆さまに対し、心よりお見舞い申し上げます。▼令和の時代は自然災害による犠牲者が出ない時代であつてほしいと強く願つてやみません。（佐藤）

発行責任者

議長 毘 暉 雄

議会広報編集特別委員会

- 委員長 吉川 明子
- 副委員長 菊地 光
- 委員 佐藤 賢典
- 委員 田老 克典
- 委員 木村 清貴

関 清貴